

京成

株主・投資家の皆様へ

BUSINESS REPORT

第171期中間報告 平成25年4月1日から平成25年9月30日まで



京成電鉄株式会社

京成ビジネスレポート 第171期中間報告 CONTENTS

株主の皆様へ	1
事業の概況	2
連結財務諸表	5
特集	8
営業エリア案内	10
TOPICS	11
株式に関するご案内	12
会社の概要／株主情報	13

～京成グループ理念～

グループ経営理念

京成グループは、お客様に喜ばれる良質な商品・サービスを、安全・快適に提供し、健全な事業成長のもと、社会の発展に貢献します。

グループ行動指針

- 安全** 私たちは、安全・安心を第一に行動します。
- 接客** 私たちは、あいさつを励行し、お客様の立場にたって行動します。
- 成長** 私たちは、絶えず自己革新し、新たな価値を創造します。
- 企業倫理** 私たちは、すべての人を大切にし、法令・規則を遵守します。
- 環境** 私たちは、自然環境に配慮し、行動します。

グループスローガン

いろんな笑顔を結びたい 京成グループ

株主の皆様へ



拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第171期上半期(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)の事業概況をご報告するにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、経済対策等を背景に企業収益や個人消費が持ち直しつつあることに加え、雇用情勢に改善の動きが見られるなど、回復基調で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループは、全事業にわたり積極的な営業活動を展開するとともに、より一層の経費削減に取り組むなど、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、全事業営業収益は1,197億1千6百万円(前年同期比1.5%増)となり、全事業営業利益は131億9千7百万円(前年同期比9.7%増)となりました。経常利益は、持分法投資利益の増加等により198億3千7百万円(前年同期比25.3%増)となり、四半期純利益は165億5千5百万円(前年同期比41.0%増)となりました。

当期の中間配当金につきましては、10月31日開催の取締役会決議を経て、1株につき3円とさせていただきますので、ご報告申し上げます。

当社グループは、グループ経営理念に基づき、「安全・安心」と、お客様に喜ばれる商品・サービスを提供し、沿線を中心とする地域の発展に寄与してまいります。また、コンプライアンス・リスク管理体制を充実させ、内部統制システムの強化に努めるとともに、常に自然環境との調和に配慮するなど企業の社会的責任の遂行に取り組んでまいります。

当社は、本年9月に千葉県市川市へ本社を移転いたしました。これからもお客様第一主義を徹底し、「BMK(ベストマナー向上)推進運動」を浸透させ、選ばれる京成グループを構築してまいります。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

平成25年12月

代表取締役社長

三枝紀生

運輸業

鉄道事業では、安全輸送確保の取り組みとして、高架橋等の耐震補強工事やデジタルATS設置工事等を継続して行いました。

大規模工事については、墨田区内の押上線連続立体化工事において、上り線高架切り替え工事の完了に伴い、8月24日から京成曳舟駅の上り線新ホームを供用開始いたしました。

営業面では、夏季繁忙期にアクセス特急を増便したほか、乗換検索サイトを活用したスカイライナーチケットの予約・購入サービスを導入し、空港利用のお客様に対して利便性向上を図りました。また、「京成スカイライナー&メトロパス」を海外の旅行会社で発売したほか、「下町日和きっぷ」等の企画乗車券の販売を自動券売機で開始するなど、各種営業施策を実施いたしました。



成田スカイアクセス



京成曳舟駅上り線新ホーム



東京駅～成田空港を結ぶ「東京シャトル (Tokyo Shuttle)」

バス事業では、格安航空会社 (LCC) の就航等に対応し、「東京シャトル」を増便したほか、深夜急行バスの一部を成田空港まで延伸いたしました。このほか、一般乗合バス路線においては、酒々井町等で新規路線の運行を開始いたしました。高速バス路線においては、圏央道一部区間の開通にあわせ、木更津駅・君津駅～成田空港間の運行を開始いたしました。

タクシー事業では、無線業務の統合・集約化を進めたほか、スマートフォン用タクシー配車サービスを拡大し、利便性向上と効率化を図りました。

以上の結果、営業収益は673億6千万円（前年同期比1.9%増）となり、営業利益は105億3千6百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

流通業

百貨店業では、各種イベントを開催したほか、売場の一部リニューアルを行うなど、販売の強化に努めました。

ストア業では、各種キャンペーンを実施したほか、コンビニエンスストアについて、京成八幡駅前店及び町屋駅店の2店舗をオープンいたしました。

しかしながら、営業収益は362億2千8百万円（前年同期比0.8%減）となり、営業利益は6億2千3百万円（前年同期比4.2%減）となりました。



オープンした「ファミリーマート京成八幡駅前店」

不動産業

不動産販売業では、「サングランデ千住大橋」及び「サングランデ千住曙町」等の中高層住宅や「グランデカーサ公津の杜」等の戸建住宅のほか、成田市公津の杜等の住宅用地を販売いたしました。

不動産賃貸業では、京成本社ビル1階の商業施設が稼働したほか、京成船橋駅西口の共同住宅及び船橋高架下施設の建設を推進いたしました。

以上の結果、営業収益は86億9千1百万円（前年同期比6.8%増）となり、営業利益は20億3千1百万円（前年同期比93.3%増）となりました。



「サングランデ千住曙町」を販売

レジャー・サービス業

ホテル業では、京成ホテルミラマーレにおいて、各種宿泊プランを企画するなど、新規顧客の獲得に努めました。

旅行業では、新しい商品の企画・催行により、営業力の強化を図りました。

しかしながら、営業収益は49億5千3百万円（前年同期比2.2%減）となり、営業利益は2千6百万円（前年同期比79.1%減）となりました。



京成ホテルミラマーレ

建設業

建設業では、分譲マンションの新築工事のほか、公共施設工事等を行いました。

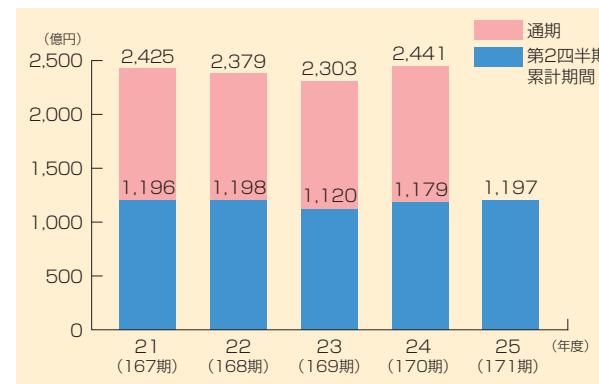
以上の結果、営業収益は80億4千8百万円（前年同期比14.8%増）となりましたが、5千8百万円の営業損失となりました。



分譲マンションの新築工事（サングランデ千住大橋）

京成グループ決算ハイライト

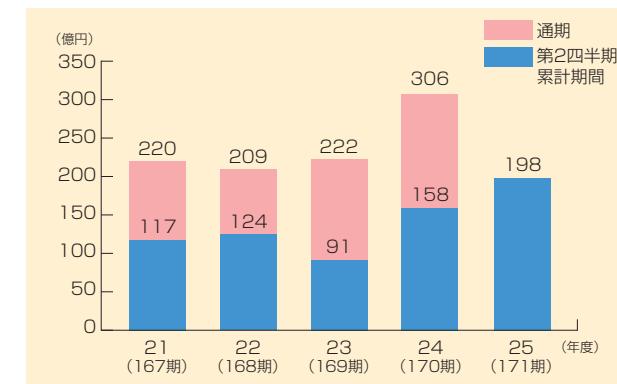
■営業収益



決算のポイント

運輸業において、成田空港輸送が好調に推移したこと等により、増収となりました。

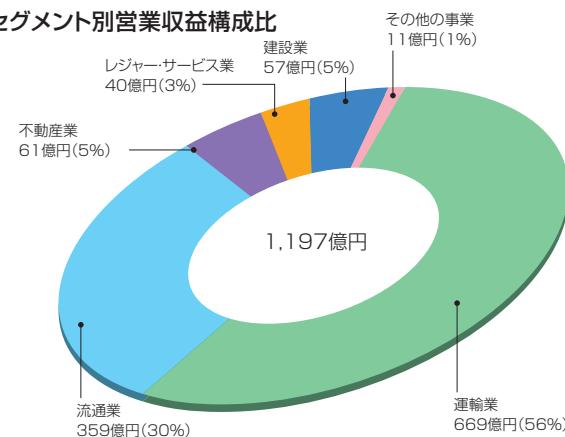
■経常利益



決算のポイント

持分法投資利益の増加等により、増益となりました。

■セグメント別営業収益構成比



(注) セグメント別営業収益構成比は、外部顧客に対する営業収益の比率を表示しております。

連結対象会社

連結子会社

- **運輸業**：北総鉄道(株)、千葉ニュータウン鉄道(株)、京成バス(株)、千葉交通(株)、千葉中央バス(株)、千葉海浜交通(株)、千葉内陸バス(株)、成田空港交通(株)、ちばフラワーバス(株)、ちばレインボース(株)、東京ベイシティ交通(株)、ちばグリーンバス(株)、京成タウンバス(株)、ちばシティバス(株)、京成トランジットバス(株)、京成バスシステム(株)、帝都自動車交通(株)、帝都自動車交通(株)(墨田G)、帝都自動車交通(株)(大森G)、市川交通自動車(株)、成田タクシー(株)、(株)千葉交タクシー、船橋交通(株)、合同タクシー(株)、西千葉タクシー(株)、かずさ交通(株)、三田下総交通(株)
- **流通業**：(株)京成ストア、(株)コミュニティー京成、(株)水戸京成百貨店、京成バラ園芸(株)、(株)コアエルム京成
- **不動産業**：京成不動産(株)、京成ビルサービス(株)、京葉商事(株)
- **レジャー・サービス業**：(株)イウォレ京成、筑波観光鉄道(株)、京成ホテル(株)、(株)千葉京成ホテル、(株)京成エージェンシー、京成トラベルサービス(株)、京成ハーモニー(株)
- **建設業**：京成建設(株)、京成電設工業(株)
- **その他の事業**：京成車両工業(株)、京成自動車工業(株)、(株)京成保険コンサルティング、(株)京成ドライビングスクール

持分法適用関連会社

- (株)オリエンタルランド、新京成電鉄(株)、関東鉄道(株)、小湊鉄道(株)、成田空港高速鉄道(株)、東京空港交通(株)

四半期連結貸借対照表の要旨

単位：百万円

科目	当第2四半期 会計期間末 (平成25年9月30日現在)	前期末 (平成25年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	84,665	87,986
現金及び預金	27,147	28,795
分譲土地建物	13,446	14,672
その他	44,071	44,518
固定資産	657,390	653,863
有形固定資産	495,751	499,111
建物及び構築物	260,264	262,616
土地	141,985	141,913
その他	93,502	94,581
無形固定資産	10,568	11,110
投資その他の資産	151,070	143,641
投資有価証券	132,681	124,738
その他	18,389	18,902
繰延資産	167	133
資産合計	742,223	741,982

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

科目	当第2四半期 会計期間末 (平成25年9月30日現在)	前期末 (平成25年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	184,794	181,862
短期借入金	72,906	77,885
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
その他	91,887	93,977
固定負債	325,853	345,411
社債	55,000	65,000
長期借入金	142,534	149,143
鉄道・運輸機構長期未払金	64,867	66,191
その他	63,451	65,076
負債合計	510,647	527,274
(純資産の部)		
株主資本	223,545	208,019
資本金	36,803	36,803
資本剰余金	28,485	28,485
利益剰余金	160,283	144,758
自己株式	△ 2,028	△ 2,028
その他の包括利益累計額	3,441	2,850
その他有価証券評価差額金	3,441	2,850
少数株主持分	4,589	3,838
純資産合計	231,575	214,708
負債純資産合計	742,223	741,982

四半期連結損益計算書の要旨

単位：百万円

科目	当第2四半期累計期間 (平成25年4月1日～ 平成25年9月30日)	前第2四半期累計期間 (平成24年4月1日～ 平成24年9月30日)
営業収益	119,716	117,941
営業費	106,519	105,915
営業利益	13,197	12,026
営業外収益	9,597	7,056
営業外費用	2,958	3,252
経常利益	19,837	15,830
特別利益	503	573
特別損失	635	426
税金等調整前四半期純利益	19,705	15,977
法人税、住民税及び事業税	4,361	3,592
法人税等調整額	△ 2,059	436
法人税等計	2,302	4,028
少数株主利益	847	210
四半期純利益	16,555	11,738

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

単位：百万円

科目	当第2四半期累計期間 (平成25年4月1日～ 平成25年9月30日)	前第2四半期累計期間 (平成24年4月1日～ 平成24年9月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	21,807	16,338
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 7,630	△ 3,192
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 15,714	△ 14,997
現金及び現金同等物の 増減額	△ 1,537	△ 1,851
現金及び現金同等物の 期首残高	28,464	26,106
現金及び現金同等物の 四半期末残高	26,926	24,255

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

成田空港へのアクセスをますます便利に!

空港利用者のさらなる利便性向上に取り組みます。

LCC（格安航空会社）就航以降、ますます注目が集まる成田空港。京成グループでは、京成線ダイヤの一部変更や高速バスの増便等で空港アクセスの強化を図るなど、お客様の利便性向上を図る施策を引き続き展開しております。



10月26日(土)京成線ダイヤ一部変更で空港利用者の利便性向上を図る!

▶▶最終のスカイライナーの時刻繰下げ

今回のダイヤ変更では、22時頃に成田空港に到着するLCC便をご利用のお客様の利便性向上を図るため、都心へ向かう最終のスカイライナーの時刻を繰下げました。

また、京成線を通勤・通学でご利用いただいているお客様の利便性向上を図るため、快速特急の増発等を行っております。



今年もご好評いただきました

夏季繁忙期に「アクセス特急」を増便いたしました!

成田空港へのアクセスの利便性が高く、乗車券のみで利用が可能なお客さまから、ご好評をいただいている「アクセス特急」。7月20日から9月1日までの期間、早朝と深夜において「アクセス特急」の臨時列車を運転いたしました。

早朝時間帯は通常より23分早い6時14分に成田空港に到着でき、また、深夜時間帯についても成田空港発を通常より29分遅い23時08分とし、成田空港アクセスの利便性を向上したことにより、今年もお客さまからご好評いただきました。



アクセス特急 (3050形)

乗換検索サイト経由でスカイライナーチケットの予約・購入が可能に!

▶▶パソコンやスマートフォンから、乗換検索サイト経由での予約・購入に対応



これまでスカイライナーチケットは、駅窓口や京成電鉄webサイトからご予約・ご購入いただいておりますが、9月26日から本サービスを導入することで、パソコンやスマートフォンから、乗換検索サイトの経路検索結果画面でスムーズにスカイライナーチケットをご予約・ご購入いただくことができるようになりました。今回サービスを開始した乗換検索サイトで、検索結果から直接列車の予約が可能になるのは初めてとなります。

「京成スカイライナー&メトロパス」の販路を拡大!

▶▶ピーチ・アビエーション航空機内で販売開始

10月27日から、ピーチ・アビエーションの東京（成田）行の航空機内で、「京成スカイライナー&メトロパス」の販売を開始いたしました。このチケットは、スカイライナーチケットと、東京メトロの「1日乗車券」または「2日乗車券」がセットになったお得なチケットで、成田空港に乗り入れる国内定期便の機内で鉄道の割引チケットを販売する試みは初めてとなります。

また、9月27日からは、韓国の旅行会社での販売も開始しております。



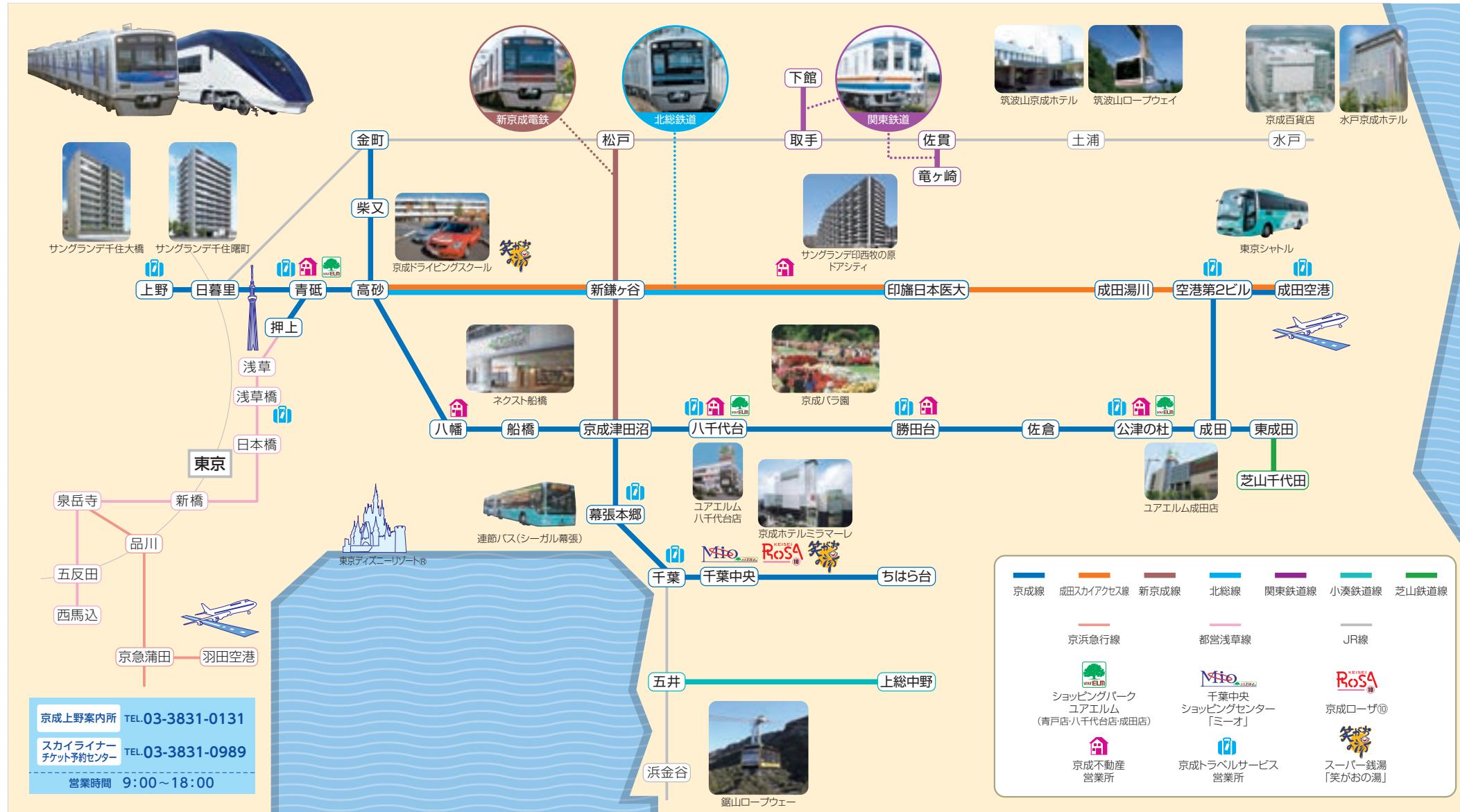
大好評の「東京シャトル」が大増便、深夜急行バスも路線を延伸!

▶▶東京駅と成田空港を結ぶ高速バスが大増便 ▶▶深夜急行バスも路線延伸で利便性向上を図る



「東京シャトル(Tokyo Shuttle)」の運行車両

9月1日の「東京シャトル(Tokyo Shuttle)」ダイヤ改正では、お客様のご利用状況やご要望を勘案し、東京駅を出発するバスを1日20便から31便へ増便し、東京駅を6時台～16時台に出発するバスが毎時2便での運行となるほか、成田空港を出発する便についても、45便から49便へと増便しています。また、深夜急行バスも、LCC航空利用者や成田空港へ出勤される方を新たなターゲットとし、路線延伸や停留所を増設することで、お客様の利便性向上を図りました。



TOPICS

押上から八幡へ
**京成グループゆかりの地で、
 地域密着の事業展開を目指す!**

当社は、本社を東京都墨田区押上から千葉県市川市八幡へと移転し、9月17日から新本社での営業を開始いたしました。八幡への移転によって京成グループの主たる営業基盤である千葉県において、より地域に密着した事業展開を図ること等を目的に実施いたしました。

市川市は、京成グループにとって大変ゆかりのある場所です。創業当初、本業の鉄道開業より先に市川で電灯供給事業をスタートし、昭和38年には八幡駅前に京成百貨店を開業するなど、歴史的にも様々な関わりがありました。



旧本社跡地の開発について



ホテル・スーパーのイメージバース

旧本社の跡地開発については、当社が施設の建設を行い、ホテル・スーパーの事業主へ賃貸する計画です。平成27年12月のオープンを予定しております。

特別口座からの振替について

平成21年1月5日から株券の電子化が実施されたことにより、当社を含む上場企業の株券が廃止されております。電子化以降もお手元に株券をお持ちの株主様の株式は、当社が三菱UFJ信託銀行に開設いたしました「特別口座」にて管理されております。

「特別口座」に記録された株式に関しましては、配当金や株主優待を受ける権利など株主様の基本的な権利に支障はございませんが、売却に時間を要するなどの不都合が生じる場合がございますので、**ご本人名義の証券口座への振替**をご検討くださいますようお願い申し上げます。

特別口座に関するお手続きの内容につきましては、以下までお問い合わせください。

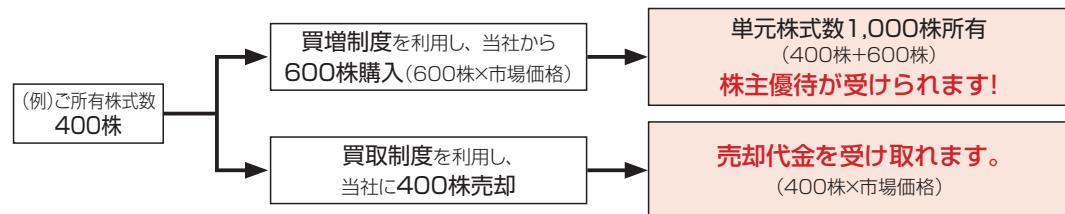
特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社
☎ 0120-232-711 (通話料無料)

単元未満株式の買増制度・買取制度について

当社の単元株式数である1,000株に満たない株式(単元未満株式)につきましては、株主総会における議決権がなく、株式市場で売買できないなどの制約がございます。

当社では、単元未満株式をお持ちの株主様が、1,000株に足りない数の株式を市場価格にて買増していただける制度(買増制度)及び単元未満株式を当社へ売却する制度(買取制度)を設けておりますので、ぜひご利用をご検討ください。



買増制度・買取制度に関するお手続きの内容につきましては、以下までお問い合わせください。

証券会社にてご所有の株主様 ▶ 各証券会社

特別口座に記録された株主様 ▶ 三菱UFJ信託銀行株式会社
☎ 0120-232-711 (通話料無料)

会社の概要 (平成25年9月30日現在)

創 立	明治42年6月30日
本 社	千葉県市川市八幡三丁目3番1号 〒272-8510 047-712-7000(総務人事部総務課)
資 本 金	36,803,841,088円
発行済株式の総数	344,822,371株
主な事業内容	鉄道による一般運輸業/土地・建物の売買及び賃貸業
営 業 キ 口	鉄道152.3km
車 両 数	鉄道客車598両
駅 数	69駅
従 業 員 数	1,703名

取締役及び監査役 (平成25年9月30日現在)

代表取締役会長	花田 力	取締役	宮田 弘幸
代表取締役社長	三枝 紀生	取締役	酒寄 博司
専務取締役	神子田健博	取締役	佐藤 賢治
常務取締役	平田憲一郎	取締役	齋藤 隆
常務取締役	小林 敏也	取締役	篠崎 敦
常務取締役	眞下 幸人	常勤監査役	村岡 隆司
常務取締役	松上英一郎	常勤監査役	増田 格
取締役	金子賢太郎	監査役	松野 信也
取締役	米川 公誠	監査役	上西京一郎
取締役	大室 健	監査役	小林 研一

株主メモ

事 業 年 度	4月1日～翌年3月31日
期 末 配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	3月31日
中 間 配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	9月30日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
株 主 名 簿 管 理 人 特 別 口 座 の 口 座 管 理 機 関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎ 0120-232-711(通話料無料)
上 場 取 引 所	東京証券取引所(第1部)
公 告 の 方 法	電子公告により行う

※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は、同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受け取りになられる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

●株主優待乗車証発行基準

ご所有株式数		株主優待乗車証の方式	発行枚数 (6か月につき)	継続ご所有追加発行枚数
1,000株以上	5,000株未満	回数券式(電車) 1枚1乗車(片道)有効	4枚	10,000株以上の各ご所有株式数を 3年以上継続してご所有の場合
5,000株以上	10,000株未満	〃	10枚	
10,000株以上	20,000株未満	〃	30枚	回数券式(電車) プラス 6枚
20,000株以上	35,000株未満	〃	60枚	〃 プラス 6枚
35,000株以上	50,000株未満	定期券式(電車)	1枚	〃 プラス 14枚
50,000株以上		定期券式(電車・バス)	1枚	〃 プラス 14枚



- (注) 1. 上記の株主優待乗車証は、当社線*でご利用いただけます。また、ご所有株式50,000株以上の株主様に発行する株主優待乗車証(電車・バス)は、当社線*及び京成バス(株)の路線バス(高速バス、コミュニティバス、深夜急行バス、貸切バス等を除く。)でご利用いただけます。
*北総線各駅(新柴又駅~印旛日本医大駅間)では、株主優待乗車証はご利用になれませんので、北総線区間の運賃を別途お支払いください。
2. スカイライナー等にご乗車の際は、別途ライナー券をお求めください。また、深夜バスにご乗車の際は割増分の運賃をお支払いください。
3. 継続ご所有追加発行は、過去3年間(平成25年11月送付分の場合、平成22年9月30日以降)すべての株主優待権利確定日(9月30日・3月31日)において、10,000株以上を継続して所有し、かつ株主番号または氏名・住所が継続して同一である株主様に対し、その期間の権利確定日に所有していた最少株式数に応じて発行いたします。(相続により名義の方が変更となった場合は対象となりません。)
4. 株主優待乗車証は再発行いたしません(定期券式の株主優待乗車証をPASMOに移し替えた後、紛失または障害により再発行する場合を除く。)
5. 他の交通機関への振替輸送のお取扱いはいいたしません。

●グループ会社優待券

1,000株以上ご所有の株主様に発行

水戸京成ホテル・京成ホテルミラマレ	宿泊料金の20%割引・レストラン飲食料金の10%割引	優待券枚数 (両施設共通)	8枚
筑波山京成ホテル	宿泊料金の15%割引	優待券枚数	3枚
筑波山ロープウェイ・ケーブルカー	乗車料金の20%割引	優待券枚数	4枚
鋸山ロープウェイ	乗車料金の20%割引	優待券枚数	4枚
京成トラベル	「メイト」(国内)5%割引・「ホリデイ」(海外)5%割引 ※その他のバック旅行国内3%割引・海外3%割引	優待券枚数	4枚
京成バスシステム	旅行代金の500円割引	優待券枚数	4枚
千葉交通旅行社	「ドリームツアー」旅行代金の5%割引	優待券枚数	4枚
千葉中央バス	「ふれあいツアー」旅行代金の500円割引	優待券枚数	4枚
和風ファミリーレストラン「京成友誼」	飲食料金の20%割引	優待券枚数	5枚
京成ローザ [®]	映画館大人入場料金の800円割引	優待券枚数	5枚
リブレ京成	お買物代金2,000円ごとに100円割引	優待券枚数	20枚
京成百貨店	専用のWebサイトまたは電話での商品優待販売		
京成フラワー	1件2,000円以上のお買物の場合10%割引	優待券枚数	5枚
京成バラ園「ローズガーデン」	入場料金(当日券)の50%割引	優待券枚数	6枚
京成バラ園「ガーデンセンター」	お買物代金5,250円以上で10%割引	優待券枚数	4枚
京成不動産	不動産売買仲介手数料の10%割引	優待券枚数	1枚
京成不動産	リフォーム工事代金の5%割引	優待券枚数	1枚
京成ドライビングスクール	入学金割引	優待券枚数	2枚
成田自動車教習所	入学金割引(普通車)	優待券枚数	2枚
西柏自動車教習所	入学金割引(普通車・中型車・二輪車)	優待券枚数	2枚
帝都ピークルショップ	車検整備コース料金5,000円割引 自動車飯金・塗装代金の10%割引	優待券枚数	2枚
JALイービーシー	空港宅配通常料金より1個につき300円割引 ※成田・中部・関西・羽田(国際線ターミナル内)の各空港	優待券枚数	5枚
JALイービーシー	携帯電話レンタル料金常料金の20%割引・ 通話料通常料金の10%割引 ※成田・中部・関西・羽田(国際線ターミナル内)の各空港	優待券枚数	4枚
スーパー銭湯「笑がおの湯」	入浴料の50%割引	優待券枚数	10枚



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。

(有効期限は、優待券に記載のとおりです。)